

京都女子大学のリカレント教育課程

100 余年にわたり女性人材の養成に携わり、女性の生きることを支えた女子大学として、自らの能力を活用した豊かな人生を支援するため、京都府内の女子大学として初の女性のためのリカレント教育課程を開設。スキルや知識の修得に加えて、一人ひとりに寄り添い、自分らしい生き方を模索することをサポートしている。



●リカレント教育課程設置の経緯

- 2018年10月 京都府リカレント事業発展講座として開設(受講生20名) 無料保育サービス(京都府提供)
- 2019年4月 大学コンソーシアム京都指定調査課題受託 「京都におけるリカレント教育推進に果たす大学コンソーシアム京都の役割」
- 2019年4月 文部科学省BP(職業実践力育成プログラム)認定
- 2019年10月 厚生労働省専門実践教訓練給付制度指定講座に認定
- 2019年11月 厚生労働省教育訓練プログラム開発事業受託 「非正規雇用で働く女性のキャリアアップ・キャリアチェンジ支援プログラム」
- 2020年10月 働く女性のためのリカレント教育課程開設(予定)

●京都におけるリカレント受講対象者の意識

(卒業生の学びと就業についての調査:2019年6月 京都女子大学 地域連携研究センター実施)

- ・「リカレント教育」の認知度が極めて低い。「知っている」は、8.7%
- ・「就業意欲」は高くない。
現在働いていない理由:「子育てに専念したい(52.6%)」 「経済的に必要ない(21.1%)」など
- ・リカレント受講意欲は高い(60%以上)
- ・受講目的は、「キャリアアップ」や「就業準備関係」をあげる割合が低く、(30%以下)「自分研鑽」「スキルアップ」とする割合が高い。(自己研鑽、スキルアップが70%近く)

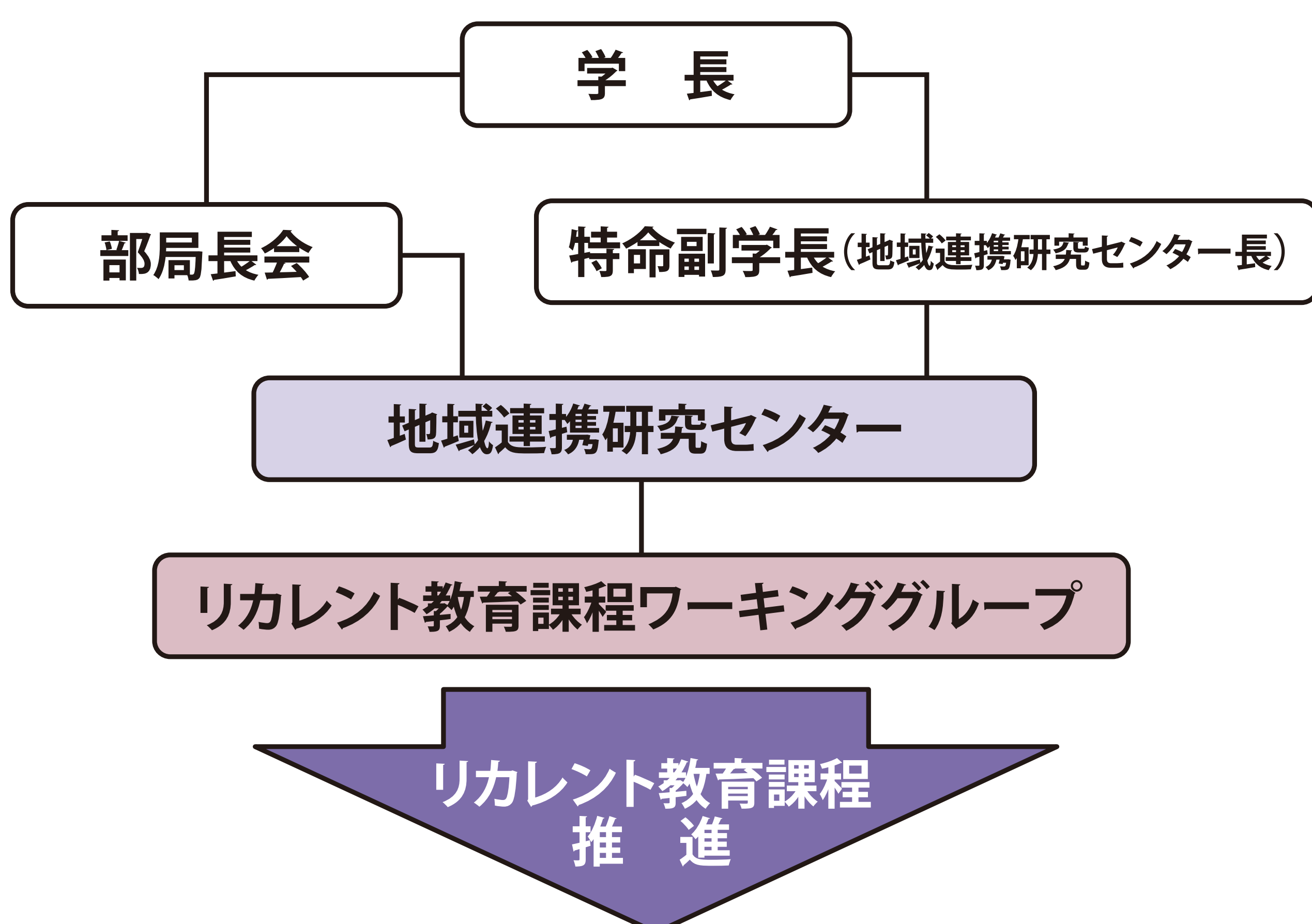
展開の
方向性

・大学での「リカレント教育」の周知が必要
→広報活動が今後の課題

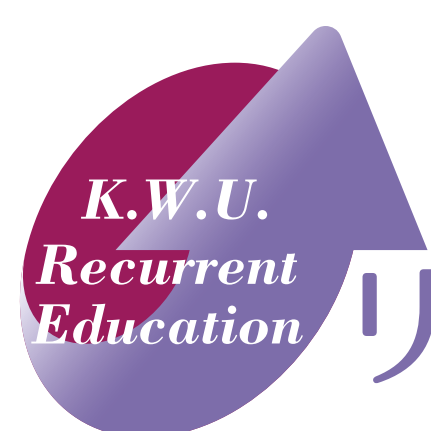
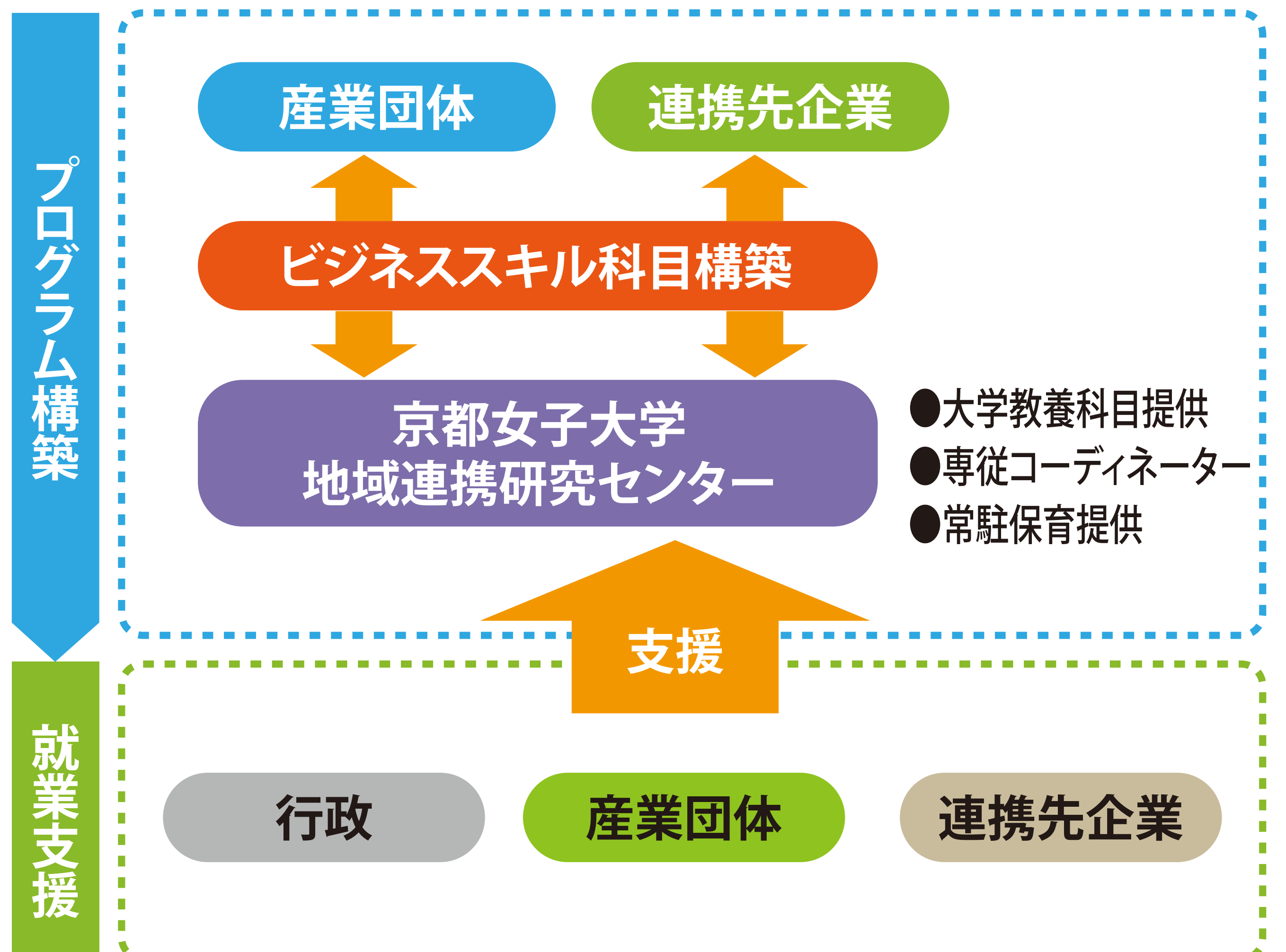
・受講生を集めるためには、語学など
教養講座的要素を入れることが必要

・受講生の就業意識にどう働きかけるかが重要
(企業との交流会、インターンシップの実施など)

■実施体制



■プログラム構築のしくみ



～未来をひらく、働くための学びの場～

京都女子大学
リカレント教育課程



■お問合せ先:
京都女子大学地域連携研究センター
〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35
<http://rccp.kyoto-wu.ac.jp/rccp/recurrent/>
TEL: 075-531-9057 Mail: r-suishin@kyoto-wu.ac.jp

データで見る 2018年度リカレント修了生の状況

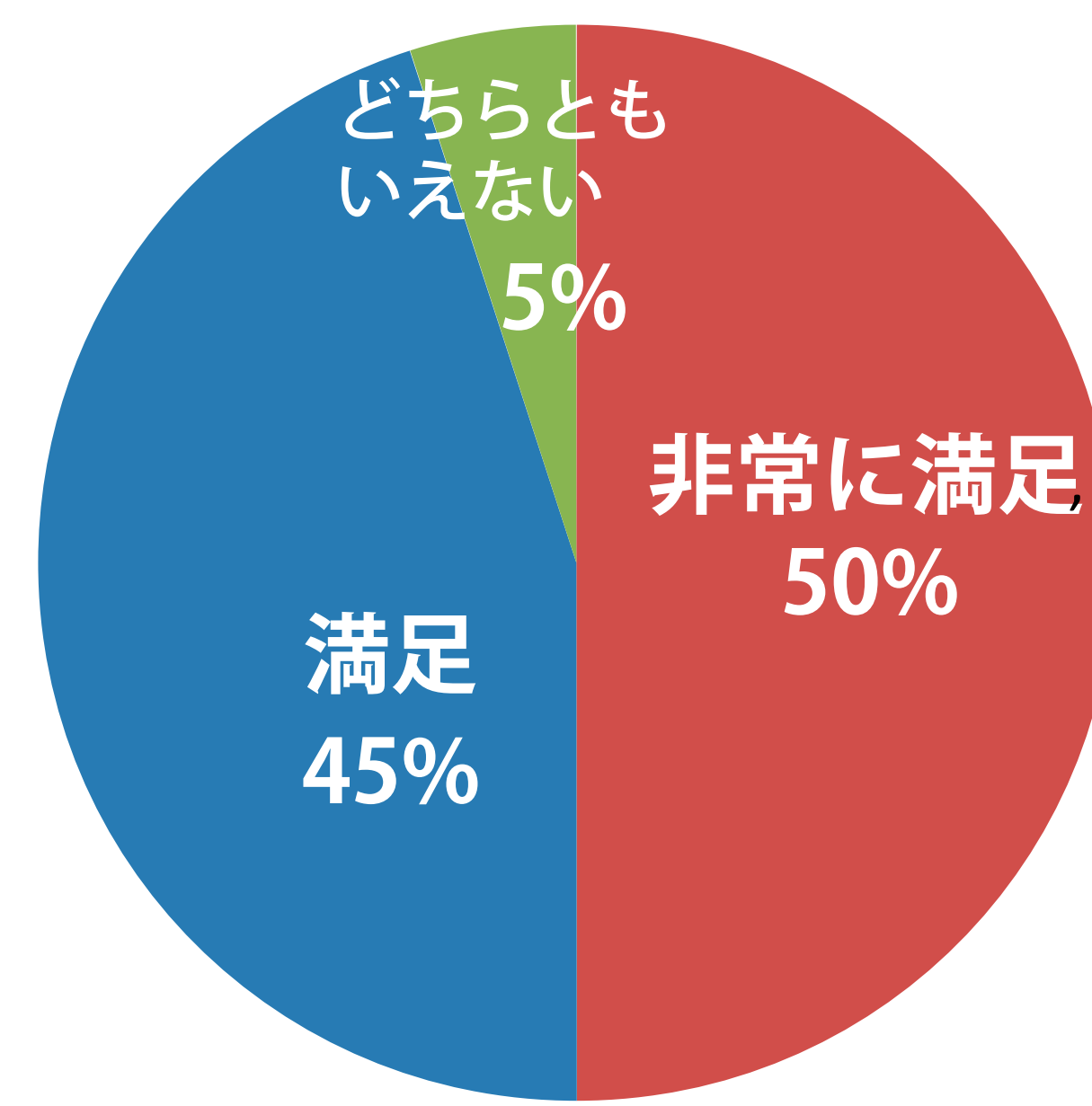
(2019年3月地域連携研究センター調査より)

●京都女子大学 リカレントプログラムの概要

短大、大学卒業後、一旦、就職しても育児や様々な理由で離職した女性を対象に、企業で求められる基礎的なビジネススキルや知識と働く意欲を養い、自らの能力を活かしたキャリアプランの再設計を支援するプログラム。

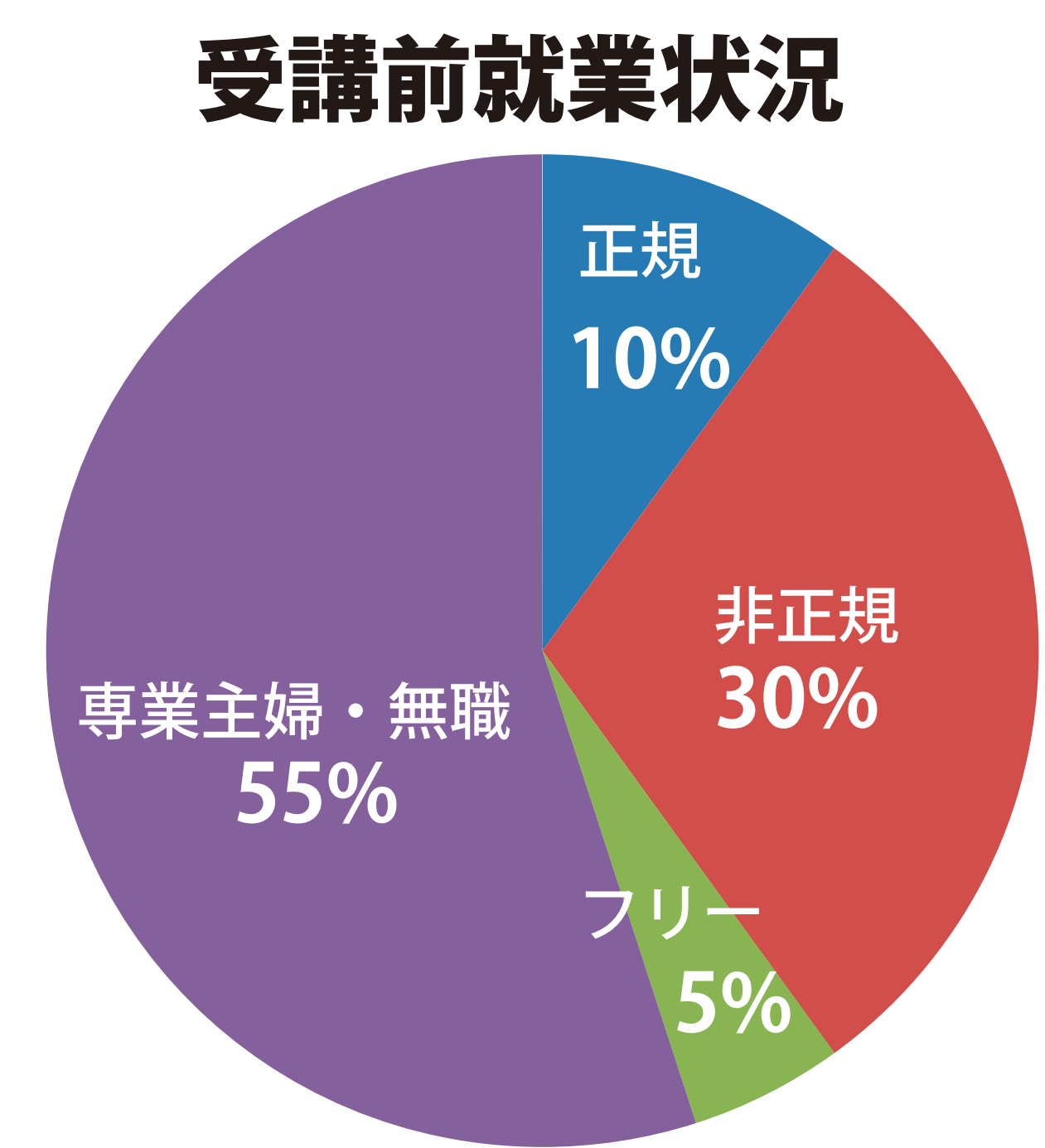
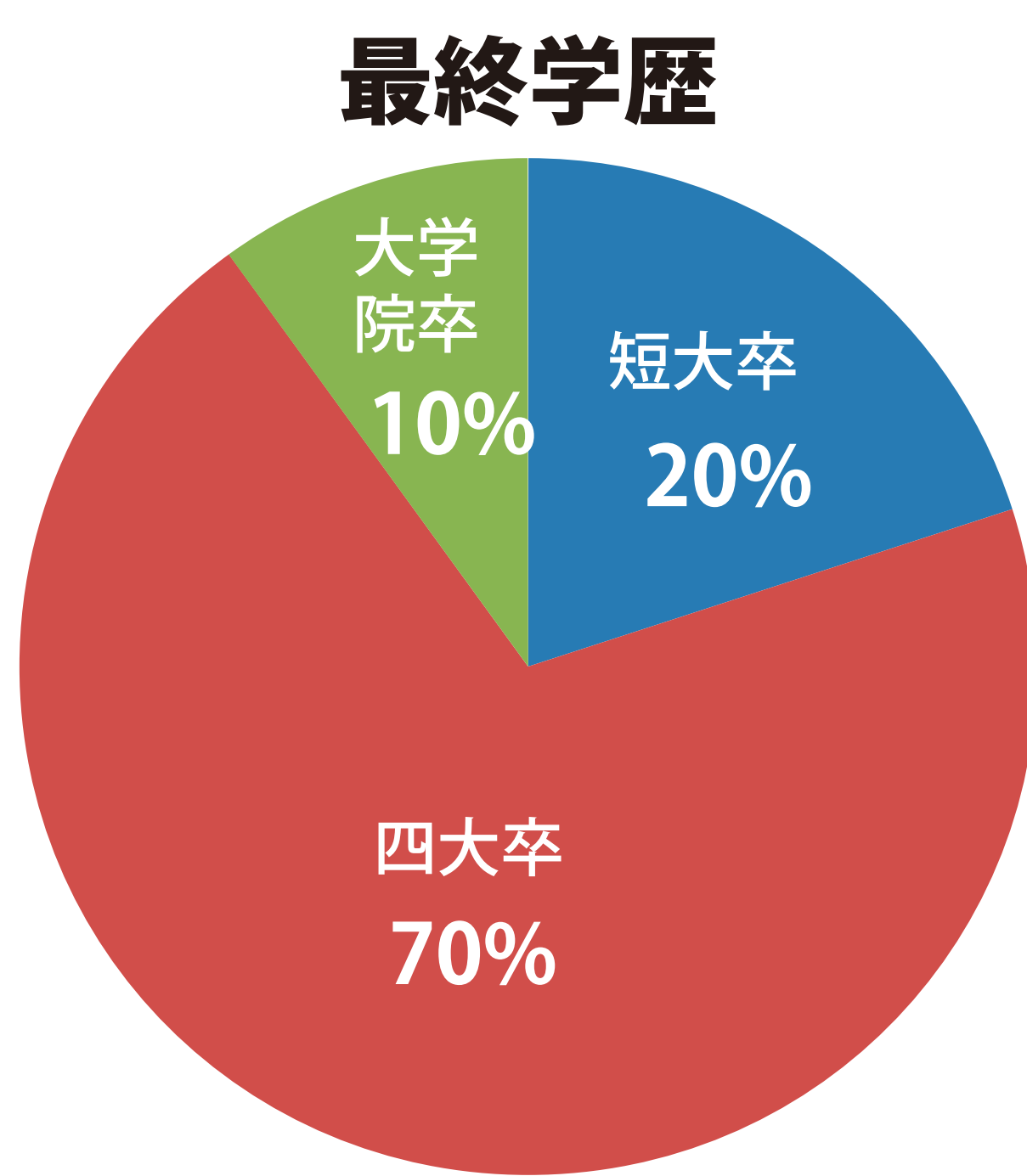
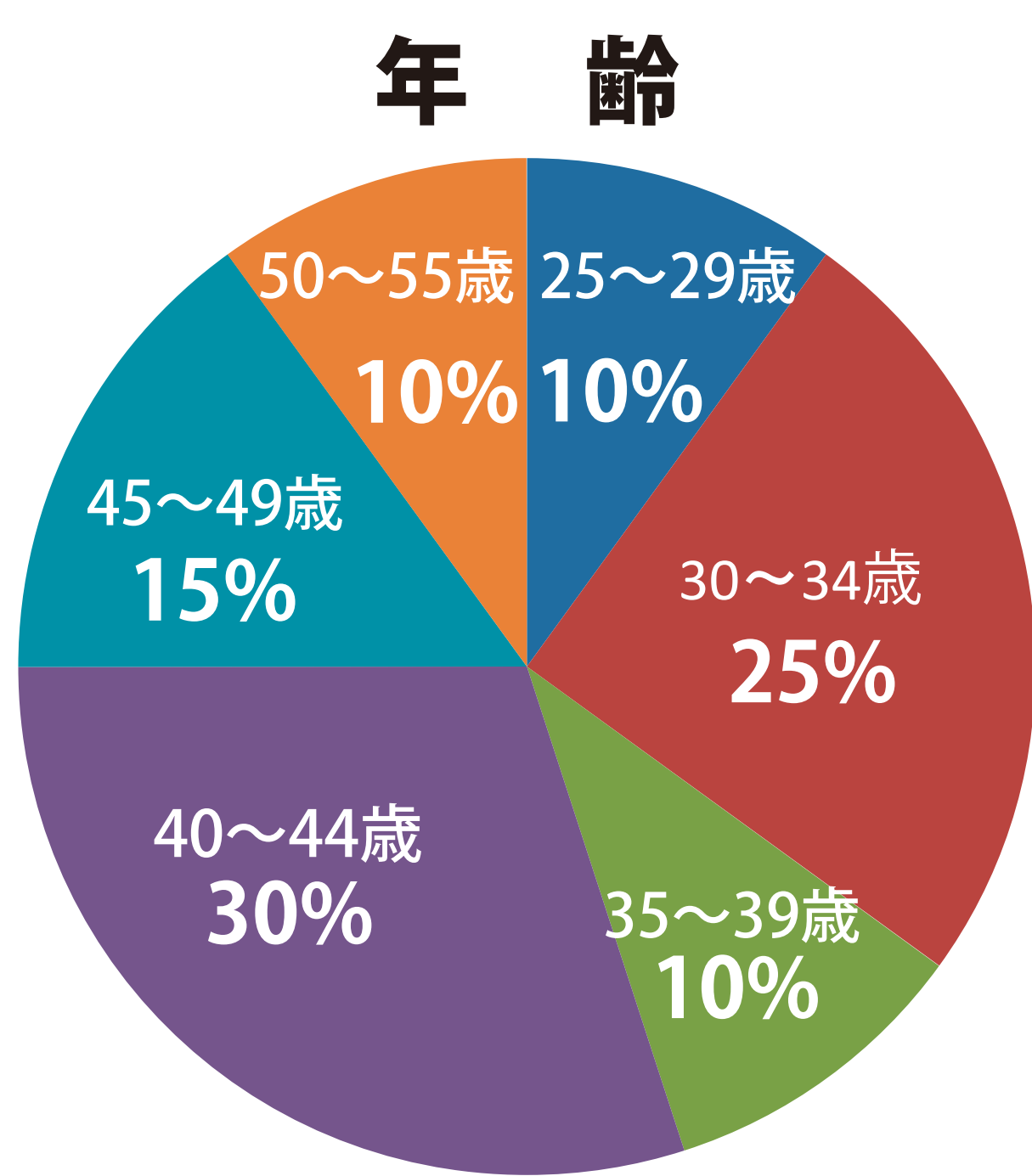
基礎教養科目（実務に役立つ基礎知識や教養を身に付ける）とキャリア形成科目（PC基礎から最新の経営知識まで少人数でじっくりと学び即戦力として役立つ力をつける）の2本を柱に展開。

●リカレント教育課程全体に満足できたか



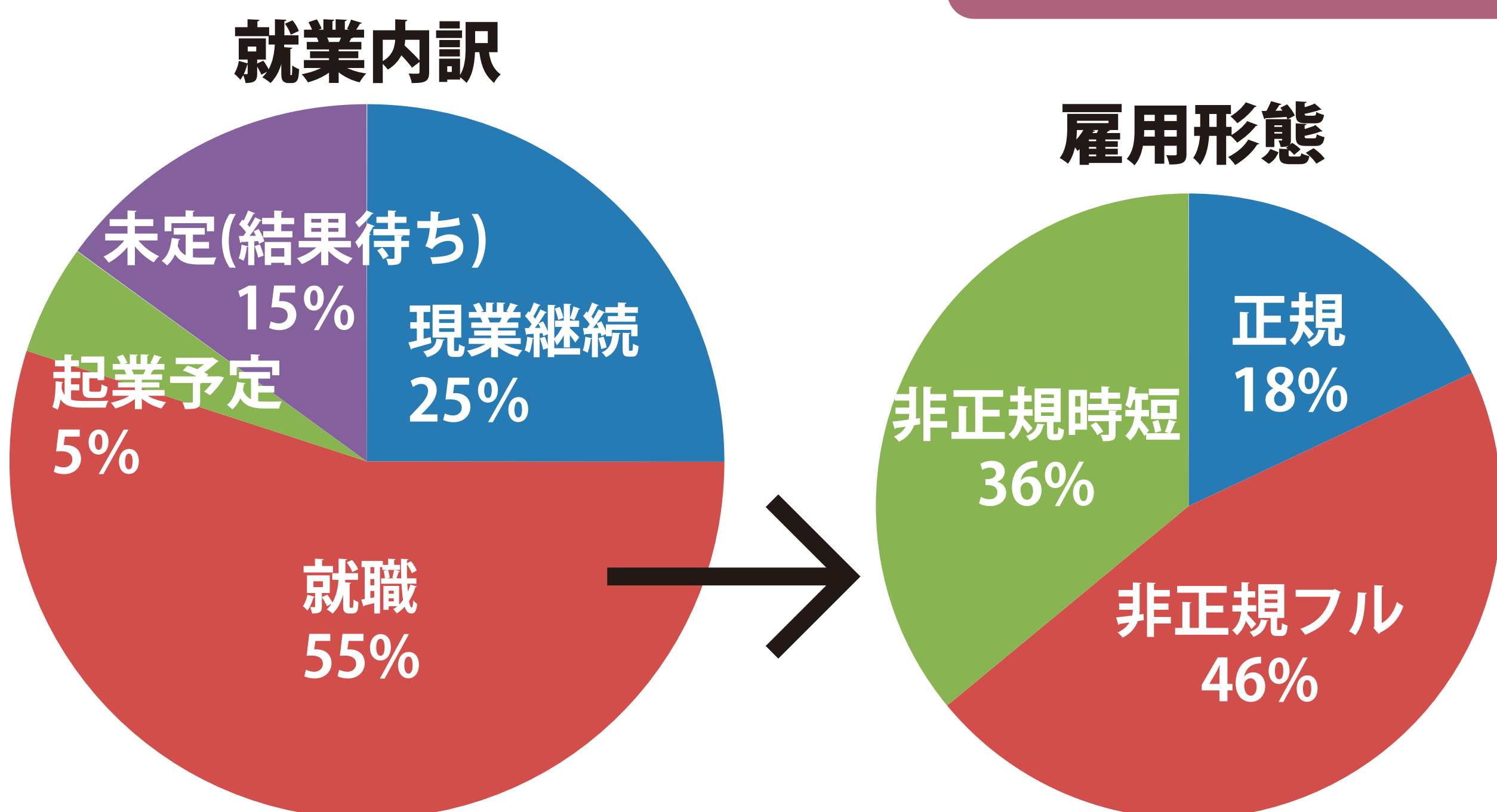
満足した割合が95%

●2018年度履修生データ



●修了時就職状況 雇用形態

85%が就業
(2018年3月現在)

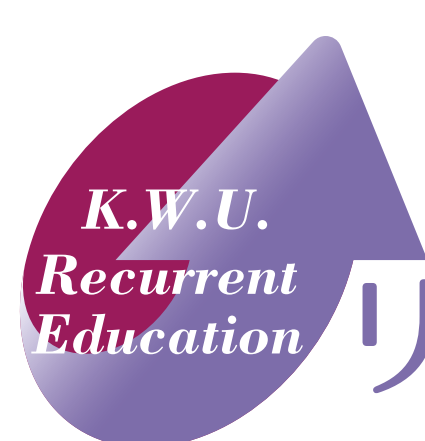


●修了時の声(抜粋)

- 一度立ち止まり、自身と人生を見直し、ここから人生を設計し直す機会としてとても大きな意味があった
- リカレントに留まらず、まさしくリボーン(生まれ変わり)できた有意義な半年間だった。
- 様々なキャリアを持つ仲間に出会ったことが何よりも励みになり、高める気持ちになれた。出会った友人はこれからの大きな財産だ。
- 実践的な面でスキルを磨け、満足度の高い授業だった。再出発するに切り、自信となった。

●2018年度修了生プロフィール(抜粋) 多様な働き方で、活躍する様子が、評価として聞かれる。

○学歴・職歴等	○志望動機	○就職先	○就業先上司の評価
Aさん 30代前半 大阪大学大学院 基礎工学研究科 修了 新卒で入った企業を結婚退社。その後も別の企業に再就職するが、妊娠により3年前に退社し、受講時は専業主婦。	色んなキャリアを持つ人との新たな出会いの中で、今後のライフキャリアプランを模索したい。スキルアップは勿論だが、私自身が、知識、成長欲求を満たすことで、お互いの成長を喜べる家族関係を築きたいと思った。	オムロン エキスパートリンク株式会社 理財センタ 契約社員 時短勤務(本人の希望)	向上心が強く、何事にも意欲的に取り組んでおり即戦力として非常に助かっている。
Bさん 30代後半 大阪大学医学部保健学科 卒業 TOEICトータルスコア 945 看護師、ヘルスケアアシスタントとして就職していたが、夫の転勤により退職し、10年間専業主婦。	子供の成長に伴い復職を考えるようになったが、10年以上のブランクがあり不安で、自分のスキルにも自信が持てなかった。退職後に学んだ英語にも面白さが出て来たので、学びを通して、医療以外の分野でも復職を考えたいと思った。子どももまだ小さいので、フルタイムではなく、時間を限り働きたいと思った。	オムロン エキスパートリンク株式会社 総務センタ リスクマネジメント部 契約社員 週3日 時短勤務(本人の希望)	協調性があり、同僚・上司への言葉使いや気遣いも素晴らしい。お子さんが小さく休まれることもあるが、仕事のスケジュール管理も適切で、組織に非常に貢献して貰っている。
Cさん 40代前半 早稲田大学卒 東京都豊島区役所に就職していたが、結婚により退職し12年間専業主婦。	12年間、専業主婦をしていたため、再就職には学び直しが不可欠であった。まさに自分が求めていた講座であり、再就職へのサポートがあることに魅力を感じた。学びを通して、自分に何ができるのか見極めたい。	京都地方裁判所執務官室 パート週4日 時短勤務(本人の希望)	自己啓発にも積極的に取り組まれていて、他のメンバーにとっても良い刺激になっている。初めて参加する会議でも、最も的確に議事録を作成されるのには感心した。



~未来をひらく、働くための学びの場~

京都女子大学
リカレント教育課程



■お問合せ先:
京都女子大学地域連携研究センター
〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35
http://rccp.kyoto-wu.ac.jp/rccp/recurrent/
TEL: 075-531-9057 Mail: r-suishin@kyoto-wu.ac.jp